

## 平成最後の西高PTA

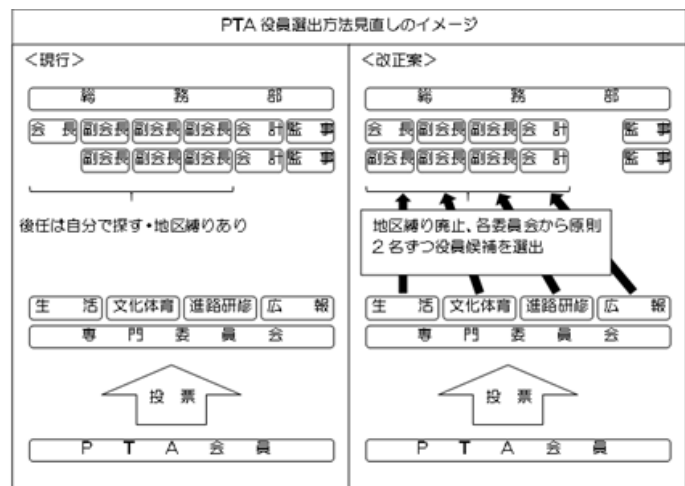
5月12日(土)に平成30年度西高PTA総会が体育館にて開催された。三宅PTA会長、村上校長の挨拶の後、平成29年度の事業報告、決算報告、クラブ振興会決算報告、監査報告、規約改正に続いて平成30年度役員が出席者の拍手により承認された。新役員は以下の通り。

役職	氏名	地区名	役職	氏名	地区名
顧問	三宅 将男	加東	副会長	吉位久美子	八代
会長	杉原 好洋	中区	副会長	高部由加里	加西
副会長	富永なおみ	西脇	監事	小林新一郎	黒田庄
副会長	高橋 茂樹	西脇	監事	徳岡 幸夫	中区
副会長	東田 幸策	黒田庄	会計	藤原由佳子	西脇
副会長	吉川友佳子	中区	会計	上田 哲也	重奉

杉原新会長と東田新副会長はいずれも西高野球部OBで杉原会長は東田副会長が3年時の1年生。先輩後輩コンビを留任の吉川、吉位副会長、委員会経験者の富永、高橋、高部副会長が脇を固める盤石の布陣となった。

## 今年度最大の議案

今年の総会が例年と大きく異なったのは、規約の改正が議案にかけられたこと。昨年の総会で当時の寺尾 H28年度会長から役員選出方法の見直しを検討するとの発言があり、昨年度の役員で改正案作りを行い、今年の総会に議案としてかけられた。改正案のポイントは  
 ①副会長を一人減らして(6名→5名)スリム化する。  
 ②広い人脈から選出するため、生活、文化体育、進路研修、広報の4委員会からそれぞれ2名ずつ計8名役員候補(会長1名、副会長5名、会計2名)を推薦する。  
 の2点。三宅前会長から改正案を検討するに至った経緯から始まり、長い長い議案の説明があったが改正案のポイントはPTAニュースで事前に紹介されていたこともあり、特に質問もなく拍手多数で承認された。

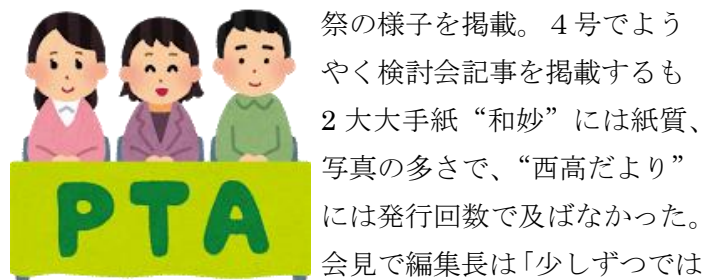


## ホームラン狙いの空振り三振

H29年度退任者代表挨拶で三宅前会長は受けを狙って「ハラスメントにハラハラする・・・」と発言するも水を打ったような静けさ。酒井くにおとおるの「ここで笑わなかったらこの後、笑うところありませんよ」で会場苦笑い。総会で笑いを狙うこと自体不謹慎。。

## 廃刊?休刊?和妙には勝てず...

「役員選出方法の見直し検討状況をお伝えするために」とその意義を掲げて強行創刊に出たPTAニュースであつたがなかなか検討会が進まず、当初は文化祭、体育祭の様子を掲載。4号でようやく検討会記事を掲載するも2大大手紙「和妙」には紙質、写真の多さで、「西高だより」には発行回数で及ばなかった。会見で編集長は「少しずつではあるが、読者数が増えていくのを肌で感じる事が出来ただけに断腸の思いだ。しかし、創刊の目的は達成できた。確実に平成29年度に足跡を残すことはできたと思う。」と涙ながらに話した。



「これは廃刊なのか、休刊なのか?」の記者の問いには、「私の中では終わっている。続けて欲しいという思いもあるが、(自分で起こしたものを)強制させることはできない。」と複雑な心境を語り、明言は避けた。

<編集後記>  
 役員選出方法見直しの検討状況をお伝えするためにPTA新聞を創刊致しましたが、その任を終え廃刊することになりました。あくまでH29年度総務部の取組みで、これが恒例行事となって以降のPTA役員さんの負担になってはいけないとの思いからです。文化祭、体育祭、長距離走大会、進学マネープラン講演会、交通立当番、広報紙発行とPTA恒例行事を確実にを行い、その上で当年度の役員さんの中で“こんなこともやってみよう”ということになればオプション的に当年度のみ取り組む・・・そういう形が良いのではないのでしょうか。1年間ご愛読ありがとうございました。㊦

(バックナンバーは学校HPからご覧頂けます)

